

「令和6年度全国学力・学習状況調査」の結果

問 教育委員会 学校教育課 ☎内線 342

今年4月18日、全国の小学校6年生、中学校3年生を対象に同調査を実施。7月31日に調査結果が公表されましたので、結果をもとに松浦市の子どもたちの学力と学習状況の現状および課題についてお知らせします。

①調査内容

【学力調査】国語、算数・数学 【児童生徒質問紙調査】学習・生活に関するアンケート形式

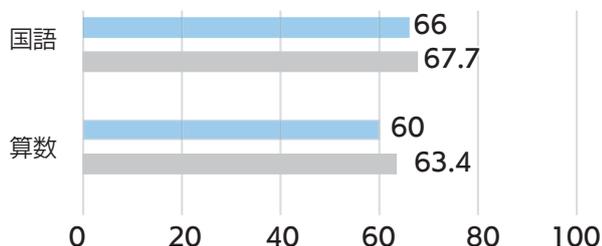
②調査目的

この調査は、小学校では第5学年まで、中学校では第2学年までに十分に身に付け、活用できるようにしておくべき内容が出題されています。調査の対象学年だけでなく、全学年を通じた学習の成果と課題を検証し、学力の向上に向け、学習の改善・充実を図ります。

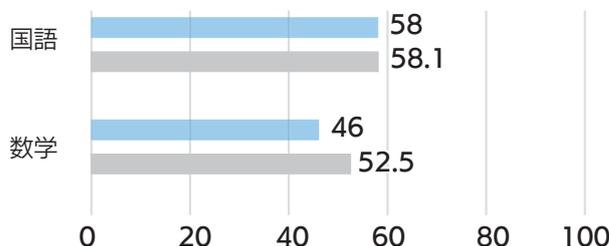
③ 学力調査結果（全国と本市の平均正答率） 市の数値については、整数で公表されています。

■ 松浦市 ■ 全国 (単位%)

【小学校】



【中学校】



＜松浦っ子の学びに向かう力を育むために ～調査結果の分析から～＞

正しい生活習慣を身に付けましょう

- 朝食を毎日食べている児童生徒は、食べていない児童生徒に比べて正答率が高い。



確かな学力を付けるためには、早寝・早起き・朝ごはんをはじめとした規則正しい生活習慣を身に付けることが大切です。

家庭学習時間を確保しましょう

- 小学生1時間以上、中学生2時間以上家庭学習をしている児童生徒は正答率が高い。
- 一方で、中学生では2時間以上家庭学習に取り組む生徒の割合が全国平均を大きく下回る。



学校での学びに加えて予習や復習などの家庭学習の充実を図ることが学力の定着につながります。

自分を大事に思う心を大切にしましょう

- 「先生によいところを認めてもらっている」、「自分にはよいところがある」、「人の役に立つ人間になりたい」と回答した児童生徒の割合は全国平均より高い。
- 「学校に行くのは楽しい」と回答した児童生徒は正答率が高い。

将来の夢や目標を抱かせるには、日常から小さな目標をもたせ、それを達成させる過程で失敗から学び、成功体験を多く積ませることが必要です。



学校と家庭・地域の両輪で子どもに生きる力を

松浦市では、今後も子どもたちの生きる力を育むために学校を支援し、学力向上に向けて課題改善のための方策に取り組んでまいります。市民の皆さまにも、引き続き、子どもたちの健やかな成長のために、地域の子育て支援や学校での教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。